



多彩な機能を備えた、エンタープライズクラスのセキュア デジタル KVM (キーボード/ビデオ/マウス) およびシリアル コンソール スイッチ、Dominion® KSM II をご購入いただき、ありがとうございます。このクイック セットアップ ガイドでは、Dominion KSM II のインストール方法と設定方法について説明します。すばやく簡単にインストールするには、注意して手順に従ってください。Dominion KSM II の機能に関する詳細については、Raritan ユーザ マニュアルおよびクイック セットアップ ガイド CD-ROM、または Raritan の Web サイトの「製品マニュアル」ページから入手できるユーザ ガイドを参照してください。

KVM ターゲット サーバとは、KSM II を介してアクセスおよび制御するコンピュータです。最適なパフォーマンスを確保するため、KSM II をインストールする前に、すべての KVM ターゲット サーバを設定します。この設定は、KVM ターゲット サーバのみに適用されます。KSM II のリモート アクセスに使用されるクライアント ワークステーション (リモート PC) には適用されません。詳細は、「第 1 章: はじめに」の「用語」を参照してください。

I. KVM ターゲット サーバの設定:

- ビデオ解像度を確認します。
- デスクトップの背景を確認します。
- マウス設定を調整します。
- OS に固有のマウスおよびビデオの設定を行います。

サポートされているビデオ解像度

640x350 @70 Hz	720x400 @85 Hz	1024x768 @90 Hz
640x350 @85 Hz	800x600 @56 Hz	1024x768 @100 Hz
640x400 @56 Hz	800x600 @60 Hz	1152x864 @60 Hz
640x400 @84 Hz	800x600 @70 Hz	1152x864 @70 Hz
640x400 @85 Hz	800x600 @72 Hz	1152x864 @75 Hz
640x480 @60 Hz	800x600 @75 Hz	1152x864 @85 Hz
640x480 @66.6 Hz	800x600 @85 Hz	1152x870 @75.1 Hz
640x480 @72 Hz	800x600 @90 Hz	1152x900 @66 Hz
640x480 @75 Hz	800x600 @100 Hz	1152x900 @76 Hz
640x480 @85 Hz	832x624 @75.1 Hz	1280x960 @60 Hz
640x480 @90 Hz	1024x768 @60 Hz	1280x960 @85 Hz
640x480 @100 Hz	1024x768 @70 Hz	1280x1024 @60 Hz
640x480 @120 Hz	1024x768 @72 Hz	1280x1024 @75 Hz
720x400 @70 Hz	1024x768 @75 Hz	1280x1024 @85 Hz
720x400 @84 Hz	1024x768 @85 Hz	1600x1200 @60 Hz

マウス モード

KSM II は、次のマウス モードで動作します。 **Absolute Mouse Synchronization**、 **インテリジェント マウス モード**、 **標準マウス モード**。標準マウス モードとインテリジェント マウス モードの場合、このクイック ガイドで説明するマウス パラメータを特定の値に設定する必要があります。

Absolute Mouse Synchronization の場合は、マウス パラメータを変更する必要はありません。このモードを使用するには、D2CIM-VUSB がが必要です。マウスの設定は、ターゲットオペレーティング システムごとに異なります。詳細は、お使いの OS のドキュメントを参照してください。

Windows XP®/Windows 2003 の設定

- [スタート] の [コントロール パネル] を選択し、[マウス] を選択します。
- [ポインタ オプション] タブを開きます。[速度] グループで、以下の操作を行います。
 - ポインタの速度設定をちょうど中間の速度に設定します。
 - [ポインタの精度を高める] オプションをオフにします。
 - [OK] をクリックします。
- アニメーション効果を無効にします。
 - [コントロール パネル] の [画面] オプションを選択します。
 - [デザイン] タブを開きます。
 - [効果] ボタンをクリックします。
 - [次のアニメーション効果をメニューとヒントに使用する] オプションをオフにします。
 - [OK] をクリックします。
 - [コントロール パネル] を閉じます。

Windows Vista の設定

- マウスを設定します。
 - [スタート] の [設定] を選択します。次に、[コントロール パネル] の [マウス] を選択します。
 - [ポインタ オプション] タブを開きます。[速度] グループで、以下の操作を行います。
 - ポインタの速度設定をちょうど中間の速度に設定します。
 - [ポインタの精度を高める] オプションをオフにします。
 - [OK] をクリックします。
- アニメーション効果とフェード効果を無効にします。
 - [コントロール パネル] の [システム] オプションを選択します。
 - [システムの詳細設定] を選択します。[システムのプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。
 - [詳細設定] タブを開きます。

- [パフォーマンス] グループの [設定] ボタンをクリックします。[パフォーマンス オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。
- [カスタム] オプションを選択し、以下のチェックボックスをオフにします。
 - Windows 内のアニメーション コントロールと要素
 - ウィンドウを最大化や最小化するときアニメーションで表示する
 - メニューをフェードまたはスライドで表示する
 - ヒントをフェードまたはスライドで表示する
 - メニュー項目をクリック後にフェード アウトする
- [OK] をクリックします。
- [コントロール パネル] を閉じます。

Windows 2000 の設定

- マウスを設定します。
 - [スタート] の [コントロール パネル] を選択し、[マウス] を選択します。
 - [動作] タブを開きます。
 - 加速設定を [なし] に設定します。
 - ポインタの速度設定をちょうど中間の速度に設定します。
 - [OK] をクリックします。
- アニメーション効果を無効にします。
 - [コントロール パネル] の [画面] オプションを選択します。
 - [効果] タブを開きます。
 - [次のアニメーション効果をメニューとヒントに使用する] オプションをオフにします。
 - [OK] をクリックします。
 - [コントロール パネル] を閉じます。

Linux® の設定

(標準マウス モードのみ) マウスの加速値をちょうど 1 に設定し、しきい値もちょうど 1 に設定します。次のコマンドを入力します。「xset mouse 1 1」。このコマンドは、ログイン時の実行用に設定する必要があります。

Sun Solaris™ の設定

- マウスの加速値をちょうど 1 に設定し、しきい値もちょうど 1 に設定します。
- また、サポートされる解像度にビデオ カードが設定されており、出力が VGA (コンポジット同期以外) であることを確認します。

Apple® Macintosh の設定

D2CIM-VUSB と Absolute Mouse Synchronization を使用します。

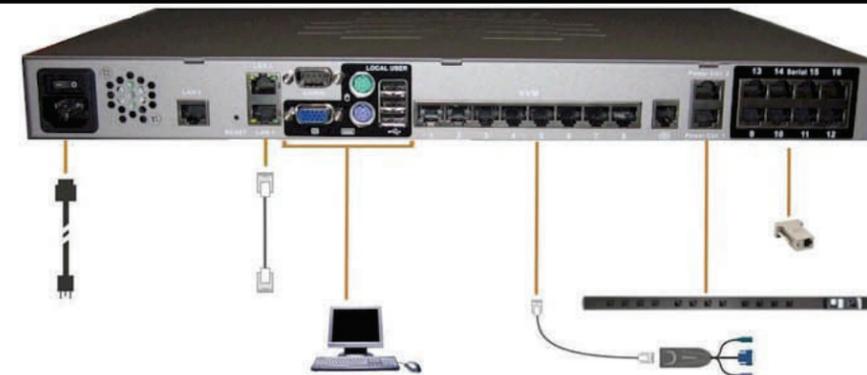
IBM® AIX の設定

[Style Manager] を開き、[マウスの設定] をクリックします。[マウスの加速] を 1.0 に設定し、[しきい値] を 3.0 に設定します。

II. ネットワーク ファイアウォールの設定

Dominion KSM II へのリモート アクセスを有効にするには、ネットワークとファイアウォールで TCP ポート 5000 の通信が許可されている必要があります。または、それ以外の TCP ポートを使用するように Dominion KSM II を設定し、そのポートでの通信を許可することもできます。

Web ブラウザで Dominion KSM II にアクセスできるようにするには、ファイアウォールで TCP ポート 443 (標準 HTTPS) へのアクセスも許可する必要があります。



TCP ポート 80 (標準 HTTP) にアクセスすると、「HTTP」要求が自動的に「HTTPS」にリダイレクトされます。

III. デバイスの接続

A. AC 電源

- 付属の AC 電源コードを Dominion KSM II と AC 電源コンセントに接続します。
- デュアル電源フェイルオーバー保護を実装するには、付属の 2 つ目の AC 電源コードを、1 つ目の電源コードとは別の電源コンセントに接続します。

注: システムは自動的に 2 つの電源を検出するように設定されているので、電源コードを 1 本しか接続していない場合、KSM II のフロントパネルの電源 LED が赤色で点灯します。使用されていない電源の自動検出をオフにする方法については、手順 V を参照してください。

B. ネットワーク ポート

Dominion KSM II は、フェイルオーバー用に 2 つの Ethernet ポートを備えています (負荷分散用ではない)。デフォルトでは LAN1 のみがアクティブで、自動フェイルオーバーは無効になっています。自動フェイルオーバーが有効な場合、Dominion KSM II の内部ネットワーク インターフェイス、またはその接続先のネットワークが使用できなくなると、同じ IP アドレスで LAN2 が利用可能になります。

- (付属の) 標準 Ethernet ケーブルを、「LAN1」のラベルの付いたネットワーク ポートから、Ethernet スイッチ、ハブ、またはルータに接続します。
- オプションの Dominion KSM II Ethernet フェイルオーバー機能を使用するには、以下の手順に従います。
 - 標準 Ethernet ケーブルを、「LAN2」のラベルの付いたネットワーク ポートから、Ethernet スイッチ、ハブ、またはルータに接続します。
 - [Network Configuration] (ネットワーク設定) ページで [Enable Automatic Failover] (自動フェイルオーバーを有効にする) をオンにします。

C. ローカル アクセス ポート (ローカル PC)

Dominion KSM II のローカル アクセス ポートを使用することによって、ラックからターゲット サーバに簡単にアクセスできます。ローカル ポートはインストールおよび設定に必要ですが、それ以降の使用についてはオプションです。ローカル ポートでは、管理およびターゲット サーバへのアクセスのためのグラフィカル ユーザ インターフェイス (KSM II ローカル コンソール) も使用できます。

マルチシンク VGA モニタ、マウス、キーボードを各ローカル ユーザ ポートに接続します。キーボードとマウスは、PS/2 または USB 接続のものを使用します。

D. ターゲット サーバ ポート

Dominion KSM II は、標準 UTP ケーブル (Cat5/5e/6) を使用して各 KVM とシリアル ターゲット サーバに接続します。

KVM ターゲット:

- 適切なコンピュータ インターフェイス モジュール (CIM) を使用します。
- お使いの CIM の HD15 ビデオ コネクタをターゲット サーバのビデオ ポートに接続します。ターゲット サーバのビデオが、サポートされている解像度と垂直走査周波数に設定されていることを確認します。
- (Cat5/5e/6) ケーブル。CIM を Dominion KSM II ユニットの背面の使用可能なサーバ ポートに接続します。

シリアル ターゲット:

- 適切なシリアル アダプタを使用して、ターゲット サーバのシリアル コンソールに接続します。
- UPT ケーブルの一端をシリアル アダプタに、反対側の一端を Dominion KSM II ユニットの背面に接続します。

IV. KSM II の初期設定

A. デフォルト パスワードの変更

Dominion KSM II ユニットの出荷時には、デフォルトのパスワードが設定されています。Dominion KSM II を初めて起動したときは、このパスワードを変更する必要があります。

- Dominion KSM II ユニットの背面にある電源スイッチをオンにします。Dominion KSM II ユニットの起動されるのを待ちます (起動プロセスが完了すると、ピープ音が鳴ります)。
- ユニットが起動されると、Dominion KSM II ローカル ポートに接続されたモニタに KSM II ローカル コンソールが表示されます。デフォルトのユーザ名 (admin) とパスワード (raritan) を入力し、[Login] (ログイン) をクリックします。[Change Password] (パスワードの変更) 画面が表示されます。
- [Old Password] (旧パスワード) フィールドに古いパスワード (raritan) を入力します。
- [New Password] (新しいパスワード) フィールドに新しいパスワードを入力し、[Confirm New Password] (新しいパスワードの確認) フィールドに新しいパスワードを再入力します。パスワードには、英数字と印刷可能な特殊文字を 64 文字まで使用できます。
- [Apply] (適用) をクリックします。
- パスワードが正常に変更された旨のメッセージが表示されます。[OK] をクリックします。[Port Access] (ポートアクセス) ページが開きます。

B. IP アドレスの割り当て

- [Device Settings] (デバイス設定) の [Network Settings] (ネットワーク設定) を選択します。
[Network Basic Settings] (ネットワーク基本設定) ページが開きます。
- 最大 16 文字の英数字と特殊文字を組み合わせて (スペースは使用できません)、Dominion KSX II ユニットのわかりやすいデバイス名を指定します。
- [IP auto configuration] (IP 自動設定) ドロップダウン リストで、IP 設定を選択します。
 - [None (Static IP)] (なし (静的 IP))。Dominion KSX II はインフラストラクチャ デバイスであり、IP アドレスは変更されないため、このオプションを推奨します。このオプションを選択した場合は、ネットワーク パラメータを手動で指定する必要があります。
 - [DHCP]。このオプションを選択した場合、ネットワーク パラメータは DHCP サーバによって割り当てられます。
- IP の設定として [None (static IP)] (なし (静的 IP)) を選択した場合は、Dominion KSX II ユニットの TCP/IP パラメータ ([IP address] (IP アドレス)、[Subnet mask] (サブネット マスク)、[Gateway IP address] (ゲートウェイ IP アドレス)、[Primary DNS server IP address] (プライマリ DNS サーバ IP アドレス)、および [Secondary DNS server IP address] (セカンダリ DNS サーバ IP アドレス)) を指定します。

The image shows two configuration windows. The left window is titled "Network Basic Settings" and contains fields for Device Name (ksx2), IP auto configuration (None), Preferred host name, IP address (192.168.60.110), Subnet mask (255.255.255.0), Gateway IP address (192.168.60.126), Primary DNS server IP address, and Secondary DNS server IP address. The right window is titled "LAN Interface Settings" and contains a note about configuring LAN interface speed and duplex, current LAN interface parameters (autonegotiation on, 10 Mbps, half duplex, no link), LAN interface speed & duplex (Autodetect), and ping interval (30 seconds) and timeout (60 seconds).

C. ターゲット サーバに名前を付ける

- すべてのターゲット サーバを接続します (まだ接続していない場合)。
- [Device Settings] (デバイス設定) の [Port Configuration] (ポート設定) を選択します。[Port Configuration] (ポート設定) ページが開きます。
- 設定するターゲット サーバに対応する [Port Name] (ポート名) をクリックします。[Port] (ポート) ページが開きます。
- 名前を入力します (英数字と特殊文字を 32 文字まで入力できます)。
- [OK] をクリックします。
- すべてのターゲット サーバについて、この手順を実行します。

The image shows the "Port 1" configuration window. It includes fields for Type (VM), Name (Win Target1), Power Strip Name (None), and Outlet Name (None). Below these is the "Power Association" section with checkboxes for "Absolute mouse scaling for MAC server" and "Use Full Speed for Virtual Media CIM - Useful for BIOS that cannot handle High Speed USB devices".

Port Access

Click on the individual port name to see allowable operations.
1 of 1 Remote KVM channels currently in use.

Port Number	Port Name	Port Type	Status	Availability
1	Win Target1	VM	up	connected
2	Dominion_KSX2_Port2	Not Available	down	idle
3	Switch From Win Target1_KSX2_Port3	Not Available	down	idle
4	Connect_Admin	VM	up	connected
5	Dominion_KSX2_Port5	Not Available	down	idle
6	Dominion_KSX2_Port6	Not Available	down	idle
7	Dominion_KSX2_Port7	Not Available	down	idle
8	Dominion_KSX2_Port8	Not Available	down	idle
9	Cisco 2501	Serial	up	idle
10	SP-2	Serial	up	idle
	Serial Port 3	Serial	up	idle
	Serial Port 4	Serial	up	idle
	SP - 5	Serial	up	idle
	Serial Port 6	Serial	up	idle
	Serial Port 7	Serial	up	idle
	Serial Port 8	Serial	up	idle

V. ユーザとグループの作成

ユーザ グループは、ローカル認証およびリモート認証 (RADIUS または LDAP) で使用されます。個別のユーザを作成する場合は、事前にユーザ グループを定義しておいてください。ユーザを追加するときに、ユーザを既存のユーザ グループに割り当てるために必要になります。

VI. KSX II リモート コンソールの起動

- Dominion KSX II ユニットのネットワークを介して接続でき、Java Runtime Environment v1.4.2_2以降がインストールされている任意のワークステーションにログオンします (JRE は <http://java.sun.com/> から入手できます)。最高のパフォーマンスを実現するために、JRE 1.5 の使用をお勧めします。JRE 1.6 もサポートされていますが、まだ十分にテストされていません。
- サポートされる Web ブラウザ (Internet Explorer (IE) や Firefox など) を起動します。
- Dominion KSX II ユニットの割り当てた IP アドレスを入力します。デフォルトの IP アドレスは「https://192.168.0.192」です。ログイン ページが開きます。
- ユーザ名とパスワードを入力します。デフォルトのユーザ名は「admin」でデフォルトのパスワードは「raritan」です。
- [Login] (ログイン) をクリックします。

VII. リモートからのターゲットのアクセスと制御

Dominion KSX II の [Port Access] (ポート アクセス) ページには、すべての Dominion KSX II ポート、接続中のターゲット サーバ、ターゲット サーバの状態およびその可用性が表示されます。

ターゲットへの接続

- [Port Access] (ポート アクセス) ページで、アクセスする KVM ターゲットの [Port Name] (ポート名) をクリックします。[Port Action Menu] (ポート アクション メニュー) が表示されます。
- [Port Action] (ポート アクション) メニューの [Connect] (接続) を選択します。Virtual KVM Client ウィンドウが開き、そのポートに接続されているターゲット サーバが表示されます。

ターゲット サーバの切り替え

Dominion KSX II は、ターゲット サーバを切り替える機能を備えています。この機能は、Dominion KSX II リモート コンソールと MPC で使用可能です。

- ターゲット サーバを使用しているときに、Dominion KSX II の [Port Access] (ポート アクセス) ページにアクセスします。
- 次にアクセスするターゲットのポート名をクリックします。[Port Action] (ポート アクション) メニューが表示されます。
- [Port Action] (ポート アクション) メニューの [Switch From] (切り替え) オプションを選択します。Virtual KVM Client ウィンドウが開き、選択した新しいターゲット サーバが表示されます。

ターゲット サーバの切断

- [Port Access] (ポート アクセス) ページで、アクセスしているターゲット サーバの [Port Name] (ポート名) をクリックします。[Port Action] (ポート アクション) メニューが表示されます。
- [Port Action] (ポート アクション) メニューの [Disconnect] (切断) を選択します。
- [Port Action] (ポート アクション) メニューの [Disconnect] (切断) を選択します。Virtual KVM Client ウィンドウが閉じます。

VIII. その他の情報

Raritan テクニカル サポートの問い合わせ先は、電話 1-(732) 764-8886、FAX 1-(732) 764-8887、電子メール tech@raritan.com です。営業時間は、月曜～金曜日の午前 8 時から午後 8 時 (米国東部標準時間) です。Dominion KSX II および Raritan の全製品ラインの詳細については、Raritan ユーザ マニュアルおよびクイック セットアップ ガイド CD-ROM または Raritan の Web サイト (<http://www.raritan.com/support/productdocumentation>) を参照してください。